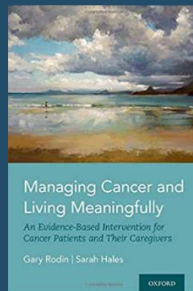


我々は進行がんの患者さんにどのように寄り添えばよいのか。

CALM | Managing Cancer and Living Meaningfully

WORKSHOP

CALMは、現在、世界15か国以上で実施されている、進行がん・転移がんの患者さんのうつ、不安、死への恐怖、実存的苦痛を緩和する新しい心理療法です



講義内容

- CALMの理論的基盤
- CALMの構造と治療プロセスと実演
- メンタライゼーション、愛着の安定化、二重の意識とは？

開催日

2024.11.12 火曜日

場所 東京大学医学部
医学系研究科教育研究棟
大学院第1セミナー室（2階）



なんと！

時間 / 13:00 - 18:00 (休憩あり)

参加費 / 3,000円

※日本語通訳ありです！

CALMを実施するにはワークショップへの参加が必要です。参加申し込みはこちら→



講師紹介



緩和ケアの世界的権威、7年ぶりの来日！！
ついに対面講義実現！！CALM療法を実演されます
Dr. Gary Rodin (Toronto大学 精神医学教授)

- ◆ The Director of the Global Institute of Psychosocial, Palliative and End-of-Life Care (GIPPEC)
- ◆ Head of the Department of Supportive Care at the Princess Margaret Cancer Centre in Toronto
- ◆ Professor of Psychiatry at the University of Toronto

Gary Rodin博士は、緩和ケアおよび終末期ケア、がんやその他の疾患の精神医学、心理社会的側面に関して、数多くの研究論文を発表しており、研究主導者として多くの国際的研究および臨床プログラムに貢献されています。

[詳細・お問い合わせ] 

info@akasakacl.com